

2012 年度ボランティアプロジェクト報告（3）

報告者	応用心理学部 准教授 石田 祥代	
活動内容	継続研修会 （於：東京成徳大学 201 教室）	
活動概要	活動日時	平成 24 年 9 月 19 日（水） 10：25～13：30
<p>1. 研修会について</p> <p>1) 上半期相談件数、内容についての報告</p> <p>2) 上半期相談ケースについての検討</p> <p>3) 学内でのプロジェクト運営についての検討</p> <p>4) 新規相談員の募集に関する検討</p> <p>5) 新規相談員養成講座に関する検討</p> <p>6) 授業との関連についての検討</p> <p>7) 茶話会</p> <p>2. 参加学生の感想</p> <p>継続研修会の必要が必要か否かについて、参加学生全てが必要だと感じていた。理由としては下記が挙げられた。</p> <p><input type="radio"/> 他の方の考えや意見がきけるから</p> <p><input type="radio"/> 夏休み中の相談を共有する場を持つ必要があるから</p> <p><input type="radio"/> 問題や課題に相談員全員で考え取り組むことが大事だから</p> <p><input type="radio"/> 相談員のスキルアップのために</p> <p><input type="radio"/> 他の相談員が対応した事例や問題を聞くことができるから</p> <p><input type="radio"/> 自分が予想していた以上に、多くの疑問や問題があることを知ることができ勉強になるから</p> <p><input type="radio"/> これまでの電話相談の概要や様子を知ることができるから</p> <p><input type="radio"/> 検討事項を検討する機会を持てるから</p> <p><input type="radio"/> 夏休み中は茶話会ができないから、このような別の機会を設けるべきだと思うから</p> <p><input type="radio"/> スーパーバイザーとの交流を深めるため</p> <p><input type="radio"/>モチベーションの維持のため</p> <p>3. 今後の研修課題</p> <p>今後の研修課題として相談員から下記が挙げられたため、スーパーバイザー間で検討したいと考えている。</p> <p><input type="radio"/> ロールプレイをもっとすることが必要だと思う</p>		